

# 宮崎県感染症週報

宮崎県健康増進課感染症対策室・宮崎県衛生環境研究所

## 宮崎県第11週の発生動向

### 全数報告の感染症 (11週までに新たに届出のあったもの)

1 類感染症：報告なし。2 類感染症：結核 5 例。3 類感染症：報告なし。4 類感染症：A 型肝炎 1 例。  
5 類感染症：侵襲性肺炎球菌感染症 2 例、百日咳 5 例。

疾患名	報告保健所	年齢群	性別	病型・類型	症状等
2類 結核	宮崎市	10 歳代	女	無症状病原体保有者	—
		50 歳代	男	無症状病原体保有者	—
		90 歳代	男	肺結核	痰、発熱
	都城	80 歳代	男	肺結核	咳、食欲不振
	高鍋	60 歳代	男	無症状病原体保有者	—
4類 A型肝炎	宮崎市	50 歳代	女	—	全身倦怠感、発熱、食欲不振、黄疸、肝機能異常、腹痛、嘔気、下痢
5類 侵襲性肺炎球菌感染症	宮崎市	60 歳代	女	—	頭痛、発熱、全身倦怠感、嘔吐、意識障害、項部硬直、髄膜炎、菌血症、関節痛、関節腫脹
		70 歳代	女	—	発熱、咳、全身倦怠感、菌血症
	宮崎市	5~9歳	男	—	持続する咳、夜間の咳き込み
		5~9歳	男	—	持続する咳、夜間の咳き込み
		5~9歳	女	—	持続する咳、夜間の咳き込み
	高鍋	10 歳代	男	—	持続する咳
		10 歳代	男	—	持続する咳

### 定点把握の対象となる5類感染症

・定点医療機関からの報告総数は1,143人(定点当たり32.3)で、前週比95%と減少した。なお、前週に比べ増加した主な疾患はA群溶血性レンサ球菌咽頭炎と流行性耳下腺炎で、減少した主な疾患はインフルエンザである。

#### ★インフルエンザ・小児科定点からの報告★

##### 【感染性胃腸炎】

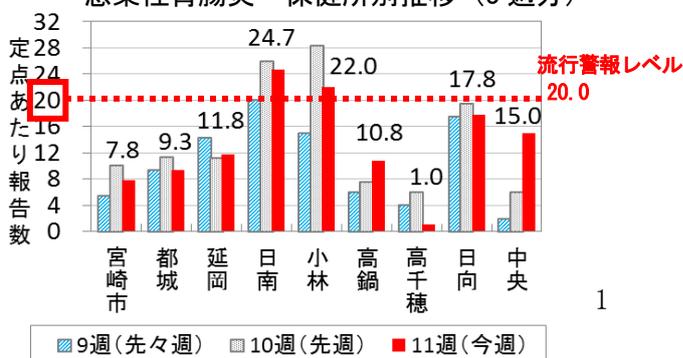
報告数は451人(12.5)で、前週比91%と減少したが、例年同時期の定点当たり平均値\*(11.7)の約1.1倍である。日南(24.7)、小林(22.0)保健所からの報告が多く、年齢群別は1~5歳が全体の約6割を占めている。

##### 【咽頭結膜熱】

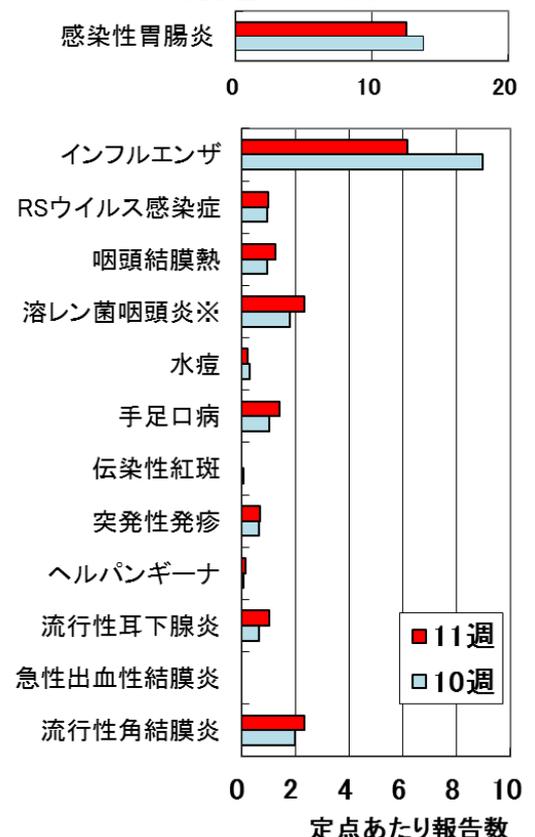
報告数は45人(1.3)で、前週比132%と増加し、例年同時期の定点当たり平均値\*(0.70)の約1.8倍である。日南(3.0)、宮崎市(2.5)、中央(2.0)保健所からの報告が多く、年齢群別は1~3歳が全体の約8割を占めている。

\* 過去5年間の当該週、前週、後週(計15週)の平均値

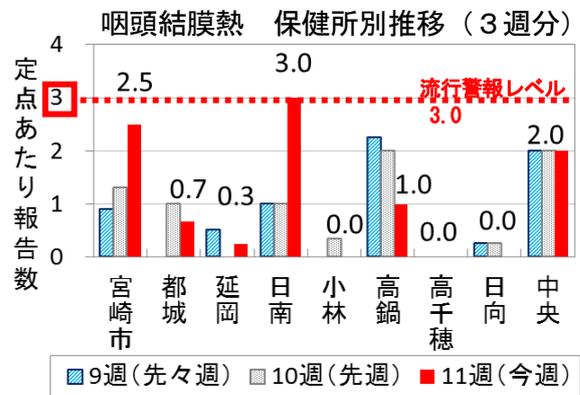
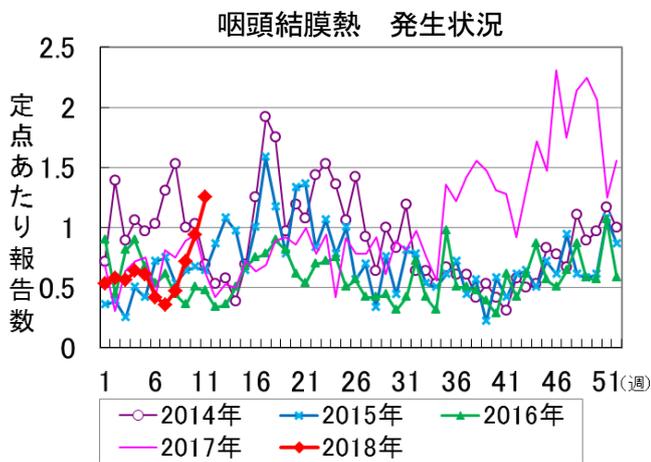
感染性胃腸炎 保健所別推移 (3週分)



《前週との比較》



※ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

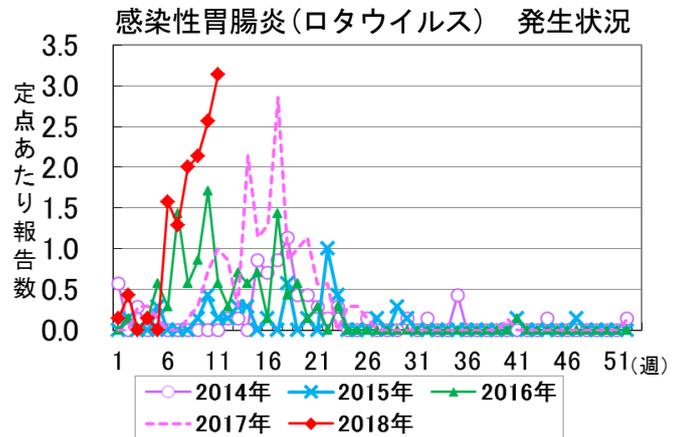


★基幹定点からの報告★

○感染性胃腸炎(ロタウイルス)：報告数は22例で、日向(19例)、宮崎市(2例)、高鍋(1例)保健所からの報告であった。いずれも10歳以下である。なお、病原体の群別は不明である。

★保健所別 流行警報・注意報レベル基準値超過疾患

保健所名	流行警報・注意報レベル基準値超過疾患
宮崎市	なし
都城	なし
延岡	なし
日南	咽頭結膜熱(3.0)、感染性胃腸炎(24.7)、流行性耳下腺炎(11.7)
小林	インフルエンザ(10.4)、感染性胃腸炎(22.0)
高鍋	なし
高千穂	なし
日向	なし
中央	なし



\* 流行警報レベル開始基準値 \*

- ・咽頭結膜熱(3.0)
- ・感染性胃腸炎(20.0)
- ・流行性耳下腺炎(6.0)

\* 流行注意報レベル基準値 \*

- ・インフルエンザ(10.0)

🇯🇵 全国 2018 年第 10 週の発生動向

□ 全数報告の感染症 (全国第 10 週)

1類感染症	報告なし					
2類感染症	結核	354 例				
3類感染症	細菌性赤痢	3 例	腸管出血性大腸菌感染症	12 例	パラチフス	1 例
	E型肝炎	6 例	A型肝炎	11 例	つつが虫病	1 例
4類感染症	デング熱	3 例	ブルセラ症	1 例	マラリア	3 例
	レジオネラ症	16 例				
5類感染症	アメーバ赤痢	8 例	ウイルス性肝炎	4 例	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	22 例
	急性脳炎	8 例	クロイツフェルト・ヤコブ病	8 例	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	8 例
	後天性免疫不全症候群	13 例	侵襲性インフルエンザ菌感染症	7 例	侵襲性髄膜炎菌感染症	2 例
	侵襲性肺炎球菌感染症	40 例	水痘(入院例)	1 例	梅毒	80 例
	播種性クリプトコックス症	5 例	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	2 例	百日咳	49 例
	風しん	2 例	麻しん	2 例		

□ 定点把握の対象となる5類感染症

定点医療機関当たりの患者報告総数は前週比 81%と減少した。なお、前週と比較して増加した主な疾患は水痘で、減少した主な疾患はインフルエンザである。

インフルエンザの報告数は59,575人(12.1)で前週比69%と減少し、例年同時期の定点当たり平均値\*(15.9)の約0.8倍である。秋田県(24.1)、福井県(21.2)からの報告が多く、年齢群別では10歳未満が全体の約半数を占めている。

\* 過去5年間の当該週、前週、後週(計15週)の平均値

宮崎県 感染症情報

(72定点医療機関)

2018年 第11週(03月12日~03月18日)

疾病名		第10週	第11週	宮崎市	都城	延岡	日南	小林	高鍋	高千穂	日向	中央
インフルエンザ	報告数	529	365	90	74	37	28	52	36	5	34	9
	定点あたり	8.97	6.19	5.63	7.40	5.29	5.60	10.40	6.00	2.50	5.67	4.50
RSウイルス 感染症	報告数	35	36	14	5	7	1	2	2		5	
	定点あたり	0.97	1.00	1.40	0.83	1.75	0.33	0.67	0.50	0.00	1.25	0.00
咽頭結膜熱	報告数	34	45	25	4	1	9		4			2
	定点あたり	0.94	1.25	2.50	0.67	0.25	3.00	0.00	1.00	0.00	0.00	2.00
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	報告数	65	84	23	20	22	3		2	1	8	5
	定点あたり	1.81	2.33	2.30	3.33	5.50	1.00	0.00	0.50	1.00	2.00	5.00
感染性胃腸炎	報告数	497	451	78	56	47	74	66	43	1	71	15
	定点あたり	13.81	12.53	7.80	9.33	11.75	24.67	22.00	10.75	1.00	17.75	15.00
水痘	報告数	11	8	2			1				5	
	定点あたり	0.31	0.22	0.20	0.00	0.00	0.33	0.00	0.00	0.00	1.25	0.00
手足口病	報告数	37	51	22	2	1	12		11			3
	定点あたり	1.03	1.42	2.20	0.33	0.25	4.00	0.00	2.75	0.00	0.00	3.00
伝染性紅斑	報告数	3										
	定点あたり	0.08	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
突発性発しん	報告数	24	25	12	3	4	2		1		2	1
	定点あたり	0.67	0.69	1.20	0.50	1.00	0.67	0.00	0.25	0.00	0.50	1.00
ヘルパンギーナ	報告数	3	5			4	1					
	定点あたり	0.08	0.14	0.00	0.00	1.00	0.33	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
流行性耳下腺炎	報告数	24	37			1	35				1	
	定点あたり	0.67	1.03	0.00	0.00	0.25	11.67	0.00	0.00	0.00	0.25	0.00
急性出血性結膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00						
流行性角結膜炎	報告数	12	14	11	1	2						
	定点あたり	2.00	2.33	3.67	0.50	2.00						
細菌性髄膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
無菌性髄膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
マイコプラズマ 肺炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
クラミジア肺炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	報告数	18	22	2					1		19	
	定点あたり	2.57	3.14	2.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1.00		19.00	

インフルエンザ定点:59、小児科定点:36(インフルエンザ定点を兼ねる)、眼科定点:6、基幹定点:7

上段:報告数  
下段:定点あたり報告数

●全数把握対象疾患累積報告数(2018年第1週~11週)

2類感染症	結核	42例(5)			
4類感染症	E型肝炎	2例	A型肝炎	16例(1)	つつが虫病 1例
	ウイルス性肝炎	2例	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	5例	急性脳炎 4例
5類感染症	クロイツフェルト・ヤコブ病	1例	後天性免疫不全症候群	4例	侵襲性インフルエンザ菌感染症 2例
	侵襲性肺炎球菌感染症	16例(2)	梅毒	1例	播種性クリプトコックス症 1例
	百日咳	20例(5)			

( )内は今週届出分、再掲